

めざす児童像		○ 自分でできることは自分でやろうとする子ども																					
時間割	1校時	11日	生活①	14日	生活③	15日	算数	16日	国語	17日	生活④	18日	国語	21日	国語	22日	国語	23日	国語	24日	国語	25日	国語
	2校時		生活②		音楽		学活		算数		算数		音楽		算数		音楽		算数		算数		算数
	3校時		国語		身体計測		国語		体育		図工		国語		体育		道徳		体育		図工		音楽
	4校時		学活		算数		国語		音楽		図工		体育		生活⑤		生活⑤		生活⑥		図工		体育
	5校時										道徳		書写		国語		学活		書写		国語		国語

入学前	4月	第1週4/10入学式	第2週 4/18授業参観	第3週
-----	----	------------	--------------	-----

**新入生保護者説明会 (1月)**  
 入学までに、あるいは5月上旬までに、できるようにしておいてほしいことを伝えるとともに、「○○ちゃんならできよよ。」「一緒に頑張ろうね。」というスタンスで接してほしい旨を保護者に伝える。

生活 「きょうから1ねんせい」(4) 「わくわくどきどきしょうがっこう」(16)

① (とびら)  
 ・ 入学式の思い出。  
 ・ 小学校でやってみたいことを話し合う。

② 「きょうから1ねんせい」  
 ・ 登校の様子  
 ・ 学校で出会った人  
 ・ 保育園や幼稚園の様子を伝え合う。

③ 「はじめまして なかよくしてね」  
 ・ 1年生の1日について話し合う。  
 ・ トイレ、水道、靴箱、傘立て等の使い方

④ 「ともだちいっぱいさくせん」(1)  
 ・ 自己紹介  
 ・ 自己紹介のカード作り

⑤ 「ともだちいっぱいさくせん」(2)  
 ・ 校庭であそびましょう。  
 ・ 友達がいっぱいになる遊びを話し合う。

⑥ 「ともだちいっぱいさくせん」(3)  
 ・ みんなで歌おう。保育園や幼稚園ではどんな歌をうたったかな。+読み聞かせ

**南摩地区保小連携連絡推進委員会 (7月)**  
 ・ 1年生授業参観  
 ・ 情報交換  
 ・ 計画の確認

他教科

★ 学校施設の使い方(学活)	★ 授業の約束や生活のきまり(学活)	★ はるがきた(国語)	★ おはなし ききたいな(国語)
★ ならびかた(体育)	★ なかまづくりとかず(算数)	★ なんて いおうかな(国語)	★ かくこと たのしいな(国語)
★ すきなもののいっぱい(図工)	★ おしえてみんなのすきなもの(図工)	★ どうぞよろしく(国語)	★ こんなもの みつけたよ(国語)
★ がっこうだいすき(道徳)	★ うたっておどってなかよくなるよ(音楽)	★ しょしゃの やくそく(書写)	★ 字を書く姿勢(書写)

**生活科「あきのたからものランド」(12月)**  
 園児を招待  
 ・ 1年生の準備したお店で一緒に買い物を楽しむ。

めざす児童像に迫る教師側の手立て

☆ 全ての教職員は、保育園・幼稚園と認定こども園等に接してきたこと大切にしている。

☆ 保育園や幼稚園では、どんな風になっていたの？先生に教えて下さいね。

○○のこと知っているのですね。すごい！

知らなくても大丈夫だよ。先生に聞いてね。

幼稚園から来た子ども 保育園から来た子ども いろんなことを知ってるね。1年〇組のみんなは、こんな事ができるんだね！

☆ 増を教やつ師しくは意てり意、図く児的。童に同友達のとつ関なるわがる場り面

隣の友達と相談してみましょう。グループの皆で相談してもいいですよ。

◇◇ちゃんは、こう言っているよ。△△さんは、どうする？いっしょにやってみる？

○○君が教えてくれたね。そしたら「ありがとう。」って言ったね。

□□さんが、発表しているとき、みんな□□さんの方を向いて一生懸命聞いていましたね。先生もとても嬉しい

☆ 自分児童が学級や様々な場面面で安心して活動できるように（承認・共感・感嘆など）して

○授業や遊びの中で、教師と児童全員で共同作業をしたりと一緒に活動する場面を意図的に設けていくよ

○児童の誰もが、スポッとしていけるよ

♡ 上級生の意識付け（1年生が自分で行けるなど、見守るようになる。）

**特別支援教育担任等園訪問 (2月)**  
 情報交換  
 ・ 一人一人の好きなものや頑張っていた活動等  
 ・ 集団としての雰囲気や良

環境

- 分かりやすい表示(靴箱や道具箱の使い方の絵表示)
- 全員の名前が載っている掲示物(給食当番表等)
- 洋式トイレの場所やトイレの使用方法を表示する。
- 一日の流れを絵と文字で示す。(黒板掲示用イラスト、教科名磁石)
- 給食の時間の使用方法を教室の時計で教える。
- 国語や図工で作った物を早めに掲示していく。(記名は教師が行ってもよい)
- タイムタイマーを使って時間を分かりやすく示す。